



群馬大学 生体調節研究所 内分泌代謝学 共同利用・共同研究拠点

第 10 回若手研究者育成プログラムセミナー

「遺伝子発現振動の基礎研究から 認知症の新たな治療法の開発へ」

Oscillatory Gene Expression: From Basic Mechanisms
to Dementia Therapeutics.



理化学研究所

生命機能科学研究センター センター長

神経幹細胞研究チーム チームディレクター

影山 龍一郎 先生 (M.D., Ph.D.)

Dr. Ryoichiro Kageyama

2026 年

日時

2 月 20 日 (金)

16:00 ~ 18:00

場所

群馬大学 昭和キャンパス

ミレニアムホール

※Zoom とのハイブリッド形式

影山先生は神経発生における遺伝子発現の時間的制御機構を解明され、Hes1やHes5などのNotchシグナル経路の研究を通じて、遺伝子発現が周期的に振動することを発見されました。これらの発見により、遺伝子発現の「量」だけでなく「発現の仕方」が細胞運命を決定するという革新的な概念を提唱されました。

近年では、これらの知見を応用し、加齢により機能が低下した脳内の神経細胞を若返らせる「iPaD (inducing Plagl2 and anti-Dyrk1a)」法を開発され、マウスの認知機能を改善させることに成功されています。

本講演では遺伝子発現振動という基礎的発見から神経幹細胞の若返りによる認知症治療法開発に至る研究の展開についてご紹介いただきます。また、基礎研究が臨床応用へとつながるプロセスや、研究者としてのキャリアパスなどについてもお話しいただける予定です。

申込方法: 右記 QR コードから Google フォームにアクセスし、必要事項をご記入ください。参加登録 / Registration
※現地・Zoom 参加のどちらも事前登録が必要です。

Registration: To register, please access the Google form via the QR code.
*Registration is required to participate in the seminar, whether attending via Zoom or in person.

申込締切 / Deadline: 2026 年 2 月 6 日 (金) / February 6, 2026

連絡先: 生体調節研究所 個体代謝生理学分野 吉成 祐人

E-mail: yuto.yoshinari@gunma-u.ac.jp

